

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
マンガ実習3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選5	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	梁 文秀			実務経験	有	職種	プロアシスタント				
授業概要											
マンガ制作の応用テクニックやアシスタントスキルを習得します。また、出張編集部に向けて作品制作します。											
到達目標											
学生は、商業的な要求に応えうるプロフェッショナルな作画技術を獲得し、業界標準を満たす、またはそれを超える作品を制作できる能力を身につけることを目指します。											
授業方法											
講義と演習にて実施予定											
成績評価方法											
作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
課題提出締め切り日を厳守してください。社会人への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。											
教科書教材											
筆記用具、ノート、PC											
回数	授業計画										
第1回	一点透視法と二点透視法 パースの基本原則を理解し、単純なシーンでの適用を学ぶ										
第2回	三点透視法の理解と応用 三点透視法を使用して、よりダイナミックなシーンを描く技術の習得										
第3回	高度なパースの技術 複雑な空間の描画とパースの応用技術の習得										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
マンガ実習3	
第4回	異なる質感の表現 様々な素材の質感をリアルに表現する技術の習得
第5回	陰影を用いた立体感の創出 光と影を使って物体に立体感を与える技術の習得
第6回	水面と反射効果 水面の動きと反射効果をリアルに描く技術の習得
第7回	自然物のリアルな描画 植物や岩など自然物の質感と形状を正確に描く技術の習得
第8回	建築物と都市の描画 建築物と都市景観を効果的に描く技術の習得
第9回	機械や乗り物の詳細な描画 機械的なオブジェクトの複雑なディテールを表現する技術の習得
第10回	人体の質感表現 皮膚、髪、衣服などの人体に関連する質感の詳細な描画
第11回	光と影の進んだ応用 多様な光源と複雑な影の描画技術の習得
第12回	特殊効果とビジュアルエフェクト 煙、火、爆発などの特殊効果のリアルな描画
第13回	高度なパース技術 複雑なパースと空間の作成技術の習得
第14回	複数の要素の組み合わせ 異なる要素を組み合わせで一つの画像を作成する高度な技術の習得
第15回	総合的な実践プロジェクト これまで学んだ技術を総合的に活用して、実践的なプロジェクトを完成させる